

PTA  
会報

2014. 11. 28発行

発行人  
宮城県築館高等学校  
PTA調査広報部会

No. 25

第10回  
体育祭

2014  
10/16・17

体育祭 心一つに!!





# 今回の 地区PTAは、 7地区で開催

## 若柳地区

7月25日

保護者5名、役員2名、学校5名

地区委員長 鈴木 徹

7月25日に、若柳地区PTAを開催しました。若柳地区の開催は数年ぶりとのことで、案内の声掛けをしたにもかかわらず、会員の参加は5名と少人数でしたが、その分、和気あいあいと情報交換ができました。

小・中・高と子供が成長するにつれ、PTA活動に対してあまり積極的でなくなってきた自分ですが、やはり、学校任せにするのではなく、家庭や地域と一緒に子供たちの成長を見守るべきだと感じました。



そのためには、PTAの役割が重要になってきますので、来年は一人でも多くの会員が参加し、交流を深めていただきたいと思います。



## 築館地区

7月29日

保護者8名、役員2名、学校5名

地区委員長 長谷川 真実

今年度の地区PTAは、学校での出来事、各学年の様子、進路状況を詳しく聞くことが出来ました。参加された保護者の中に「初めて参加しました。」と話された方、「小中と地区Pに参加しましたが、高校にも有るとは思いませんでした。」と言う話もあり、あらためて情報交換の大切さを思い知ることになりました。学校プロジェクトの一つ、芝桜はとても好評で、他校に自慢できることの一つで有ります。これからも、ぜひ続けていってほしいと話されたお母さん、「応援練習=古高定期戦後、こどもが良い方向



に変わりました。」と言う報告もあり、良い話し合いの場となりました。参加された先生方、会員の皆様、有り難う御座いました。

## 一迫・花山・岩出山地区

7月28日

保護者12名、役員3名、学校5名

地区委員長 松田 稔

一迫・花山・岩出山地区PTAを7月28日に、地区会員14名の皆様と開催いたしました。

昨年開催時に、「懇親会だと参加者も増えるのでは。」と提案があったので、今年度懇親会を開催した所、多くの方に参加頂けました。また、地区会員同士で声掛けし誘い合って来て下さった事が何より嬉しく、良きPTAの在り方を観せて頂きました。

懇親会では、学校側より各学年の様子や進路状況をお話し頂きました。学校の方針や取り組みも



知る事ができ有意義な情報交換の場がもてました。ご協力して下さった皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



## 志波姫地区

7月25日

保護者10名、役員2名、学校6名

地区委員長 高橋 由美子

志波姫地区PTAを7月25日に、地区会員10名の参加で開催しました。

志波姫は、幼稚園からずっと一校のみの地区なので、会場に集まった顔は皆顔見知りばかり…。しかも全てお母さん達ということで、まるで「女子会」。途中、近くの老人施設の花火大会が始まり、店内を暗くしてもらっての花火鑑賞のおまけまでついていました。参加者からは、楽しかったという感想が多く聞かれ、来年はもっと多くの方に参加して頂けるものとひと安心です。



今後も、地区会員相互の協力はもちろん、学校との連携も深めて、子供達の成長を見守っていききたいと思います。

## 栗駒・鶯沢地区

7月30日

保護者6名、役員3名、学校5名

PTA監事 木村 早苗

栗駒・鶯沢地区PTAを7月30日に開催しました。昨年度は、開催していなかった為不安がありましたが、教育熱心な保護者の方や校長先生の話を楽しみに参加した保護者の方などもいらっやっして和やかな雰囲気の中楽しい時間を過ごすことが出来ました。

小学校、中学校では、積極的に地区PTAに参加していたのに高校になると自粛してしまう方が多いのはなぜでしょう？

今回はまず、懇親会を中心に学校、家庭、地区の情報交換を行い交流を深めました。家庭と学校の情報交換が出来る数少ない場ですので地区PTAを活用していただきたいと思います。来年は、一人でも多くの皆様の参加をお願い致します。



## 登米地区

7月26日

保護者8名、役員1名、学校5名

PTA 高橋 良悦

今年度の開催は、7月26日に迫町新田伊豆沼そば「レストランくんべる」において開催することができました。

校長先生のご挨拶、又先生方より各説明を頂きその場では質問等も無くその後の懇親会と席を移しました。

先生はじめ全員の自己紹介をして頂き会員の皆さん、又先生方の色々な側面が判り有意義な懇親会になったと思います。

私ごとになりますが、延べ9年間築館高校PTAにお世話になり今年度で最後となりますが今後も会員の皆様には地区PTAに参加して頂き交流を深めたり、情報交換をして頂きたいと思っています。



## 瀬峰・高清水・大崎・遠田地区

8月1日

保護者7名、役員2名、学校5名

地区委員長 藤田 健

8月1日に瀬峰公民館にて地区PTAが開催されました。

今回の地区懇談会では、本来の目的に近づけた屈託のない、有意義な懇談会になったと思います。

3年生の親である私は、息子の進学の件で悩んでいるところに先生方からのお話を頂き、学校と親、生徒が一つになって初めて問題が解決できるものなんだと改めて実感しました。ありがとうございました。

また、来年度の地区会長選出では快く引き受けていただき、スムーズな懇談会を開催できたことを皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。







本年度より新たな取り組み!

# PTA研修旅行 平成26年 7月16日(水)

## 「PTA活動の活性化」

PTA会長 三 塚 満

平素はPTA活動にご理解ご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

今年のPTA総会において、PTA活動の活性化を目的に会則の改定を行うとともに、新規の事業としてPTA研修旅行を計画いたしました。

期待と不安の中での、記念すべき第1回目の研修旅行でしたが、大型バス1台を貸し切り、盛大に開催できましたこと会員の皆様へ感謝いたします。

私は、良い学校を作っていくためには、PTA活動の活性化が欠かせないと考えており、そのためには、このような活動を通して先生方や保護者同士での情報交換、大学や企業からの肌で感じる情報というもの非常に大切であると思います。

来年度以降もさらに良い内容に改善し、多くの会員の方が参加していただける研修旅行になっていければと思いますので、PTA活動への積極的なご参加をお願いします。

## ◆日 程◆

平成26年7月16日(水)  
8時30分~17時

- 8:30 学校出発
- 8:45 東北職業能力開発大学校
- 10:40 宮城大学事業構想学部・看護学部 (大和キャンパス)
- 12:30 仙台ロイヤルパークホテルにて昼食 (懇親会)
- 14:30 鎌崎かまぼこ工場 (かまぼこ作り体験)
- 17:00 学校到着・解散

## 進路対策部長 高 橋 誠 一

今年度から開催されました記念すべき第1回PTA旅行を、7月16日に校長先生はじめ先生方4名、保護者の方26名、合計30名の参加のもと、研修してきました。

初めの、東北職業能力開発大学校ですが、最新の機械設備の機能と充実さに、圧巻されました。学生達が様々な部品や試験体を造り、応用していくとの事で、即戦力のあるエンジニアが育っていくのだろうと感じました。

次の宮城大学大和キャンパスでは、分かりやすい大学の概要と事業構想学部、看護学部の説明がありました。大学の外観も独創的で立派でしたが、内部吹抜空間がすごく高く広々としていて、感動しました。卒業生は、県内外において着実に活躍しているそうです。

昼食は、仙台ロイヤルパークホテル内の仙台中山方面が見渡せる上品な中華料理店で食事を頂きました。

参加者の自己紹介や会員相互の情報交換が盛んに行われ、笑いの絶えない楽しい時間でした。

楽しくリラックスした中での研修旅行でしたが、次年度は、早めにご案内しますので、数多くの会員の皆さんの参加を、お願いしたいと思います。



## 参加者の声

鈴木 さゆり (3-5大尊、2-5かれん)

いま築館高校は、ボランティア部設立、築高検定実施、芝桜プロジェクトなど数々の新しいことに挑戦し始めています。

そして今回、新規開催のPTA研修旅行。先生方と保護者の距離をぐっと近づけ、PTA会員同士の意見交換や交流ができる素晴らしい企画。思い切って参加してみました。

当日参加者は初回にしては30名と程よい人数、バス1台で丁度でした。はじめの見学は地元ポリテクカレッジ。設備の整った実習施設を細部まで見学させてもらい大学校の概要を丁寧に説明いただきました。何より授業料が安いことと就職率の高さに驚き、このような機会がなければ地元こんな良い学校があったことを知らないままでした。

次は宮城大学の見学です。メイン玄関正面には明るく採光あふれる高級ホテルのような大階段。えっこれが単立大学?と目を疑うほど。大学職員より宮城大学の魅力や特色を、事細かに説明いただいたあとに学内を案内してもらいました。PTA研修旅行だけあって、保護者目線の説明が多くオープンキャンパスでは得られない充実した見学でした。

最後に大階段で記念撮影をして、待ちに待ったロイヤルパークホテルでのランチ。校長先生はじめ角田教頭先生の絶妙なトークで盛り上がり過ぎて時間が大幅にオーバー。最後の笹かま体験は試食とお土産の購入のみと大幅にカット。それでも大満足の研修旅行でした。

このPTA研修旅行の案内を手にしたとき、今の築高は子供だけでなく親も先生もより良い学校にしようと呼びかけていると感じました。新たな行事を企画実施するのは、前例もなく本当に大変だったと思います。そこを敢えて挑戦してくれたPTA執行部各位並びに先生方には心より感謝申し上げます。

来年は、大型バス2台で行きたいと校長先生、皆さんも来年はPTA研修旅行参加という新たな挑戦(チャレンジ)をしてみませんか。





# 登校時一声運動

## 第1回

平成26年  
5月19日(月)  
~23日(金)

## 第2回

平成26年  
11月10日(月)  
~14日(金)

### 健全育成部長 小山 浩喜

小学校PTA活動以来、挨拶運動に参加しました。さすが高校生、朝から元気がいいですね、中には照れくさそうに下を向いて通り過ぎる子も、それもまた可愛いですね。

〇〇運動、〇〇週間とかいろんな啓発活動があります。大切なのは日頃から心がけ習慣づけることだと思います。校舎内に限らず地域の皆さんと自然に挨拶を交わすことで、地域がもっと明るくなるのでは！

挨拶は一日の始まり、生徒の皆さんと挨拶を交わし、私も一日気分がよかったです。

### 生徒会長 白鳥 岳

登校時の一声というの、挨拶である。挨拶は一日を通してどの場所でも使うコミュニケーションをとる上での基本である。しかし、朝の登校時の挨拶はこのような意味もあると思うが、1週間という短い期間のことも考えると少し違う意味もあるにちがいないと思った。生徒会で参加し、初めて気付かされたことがある。それは、朝にたった一言、挨拶をすることで登校する生徒自身が笑顔で挨拶をしてくれたことだ。この時私は、周りが明るくあたたかい雰囲気になったのを感じることができた。つまり、この体験で登校時一声運動のもう一つの意味を理解することができたのだ。私は、今後の挨拶で生徒会としても、個人としてもこの体験を大切にしていきたい。



### ◆今後の主な学校行事◆

○ 11月28日(金) ~ 12月3日(水)

2学年第3回考査

○ 12月4日(木) ~ 7日(日)

2学年修学旅行

○ 12月4日(木) ~ 9日(火)

1・3学年第3回考査

○ 12月24日(水) ~ 1月7日(水)

冬季休業

○ 1月28日(水) ~ 2月2日(月)

3学年第4回考査

○ 2月24日(火) ~ 27日(金)

1・2学年第4回考査

○ 3月1日(日) 卒業式

### ◆今後の主なPTA行事◆

○ 11月 中間会計監査

○ 12月 県連事務局長研修会  
第3回PTA役員会

仙北支部広報誌選考会

仙北支部広報誌コンクール選考会

○ 1月 県広報誌コンクール選考会

○ 2月 仙北支部監査

○ 3月1日(日)

PTA会報「みち」第26号発行



# 築高祭

7月10日 弁論大会&合唱コンクール

合唱コンクール					弁論大会			順位	クラス
伴奏者賞	指揮者賞	努力賞	優良賞	優秀賞	第3位	第2位	第1位		
3年1組 菅原 瑠果	2年1組 増田 涼	3年3組 「Shin」	3年1組 「虹」	2年1組 「夏―旅立ちの時―」	2年1組 金野 莉紗 「常識」と「感性」	2年3組 高橋 沙羅 「Love is always in my heart」	1年1組 熊谷 麗 「次世代を担いぬまむ」	平成26年度文化祭結果一覧	



8月28日 仮装パレード



「未来へ」  
 今年の築高祭は、夏休み前に弁論大会と合唱コンクールを開催し、夏休み明けに前夜祭と一般公開をするという例年とは違う開催の仕方でした。弁論大会と合唱コンクールの開催場所は例年通り文化会館でした。役割分担や会場設営を非常にスムーズに進めることができたので、余裕を持って本番を迎えることができました。本番までの間、朝早くから来て練習しているクラスや、昼休みになると響いてくる沢山の歌声を聴いて、とてもいい雰囲気です。練習に集中しすぎたせいですが、文化委員で集合時間に遅れた人などもあり、少し不安を覚えることがありました。しかし、最終的に大成功だったからいいのです。三年生は進路実現に向けて、一、二年生は勉強や部活へ、この勢いを維持して進んでいきましょう。





# 第100回



原登高校文化祭 8月30日(土) 9:30-14:00



吹奏楽部



文化祭実行委員長  
岡崎 美咲

今年の文化祭のテーマが「山猿魂〜Forever Challenge〜」に決まってから、各クラス・各団体が準備や練習に取り組みました。例年とは異なり、合唱コンクールと離れた開催だったので、準備期間が長く、各クラス・各団体のステージ発表や展示品はとて完成度の高いものでした。前夜祭では仮装・ミスコン・女装・一発芸などで、全校生徒が一つになって盛り上がる事ができたと思います。

また、一般公開では、弁論や合唱・吹奏楽部・軽音楽部のステージ発表に加え、各団体の模擬店などが充実し、一般の方も楽しめます。実行委員は、テーマを決めてから、文化祭のおおまかな内容を決め、ステージ発表の予選を行い、当日の役割分担などを決めました。文化祭当日は、実行委員が中心となり、全校生徒が協力し合えたので、成功することができました。準備期間はとても忙しかったけど、文化祭の成功を願う生徒達の中心となり、成功という形で終わって、本当に良かったです。来年も、最高の文化祭になることを期待しています。



料理研究部



英会話部

## 8月29日・30日 一般公開&前夜祭



TGC



ミラクルチェンジ



平成26年度 文化祭結果一覧		
	順位	クラス
総合	優勝	3年1組
	第2位	3年5組
	第3位	1年1組
文化祭テーマ	第1位	3年5組 山猿魂〜forever challenge〜
	第1位	3年2組 安藤 紗菜
仮装コンテスト	第1位	3年5組
	第2位	3年1組
	第3位	3年4組
ミラクルチェンジ	第1位	2年5組
	第2位	3年1組
	第3位	3年5組
TGC (英語ゲルズコレクション)	第1位	3年5組
	第2位	3年1組
	第3位	1年1組
築高シアター	第1位	3年1組
	第2位	1年4組
	第3位	1年1組



自然科学部



書道部



軽音楽部



茶道部



美術部



弓道部



囲碁将棋部





協力は  
強力なり  
体育祭委員長  
松田 尚

築高の体育祭は今年で10回目を迎え体育委員も気合を入れて計画や準備を行ってききました。  
どのクラスも体育祭に向けての練習に力が入っており、どのクラスが優勝するか予想がつかないほどでした。当日の競技では白熱した大接戦が繰り広げられクラスの絆や団結力が深まったと思います。生徒も先生方もともに楽しむ事もできた体育祭でした。

私の中では、今年の体育祭は生徒も先生方も楽しめる体育祭を目指していたので、これが実現できよかったと思います。  
体育祭を行うに当たり協力してくださったみなさんありがとうございました。



体育祭を  
終えて  
体育祭委員長  
高橋 郁未

まず、体育祭中に誰も大きなけがをしなかったことに感謝します。  
今年はクラスはもちろんのこと、全校が一丸となった為、生徒含め先生方も楽しむことができた、第10回目にふさわしい体育祭になったと思います。フェアプレーも多く、快い中で競技を行えたと思います。いくつかの競技には先生方も参加し、大いに盛り上がりました。中でも応援はすばらしいものでした。学年関係なく、体育祭を盛り上げるような応援が見られ、最後の競技の後には全校で肩を組むというパフォーマンスで締めくくられました。本当に心から楽しいと思える体育祭だったと思います。また、来年からも今年を越えようと思えば、らしい体育祭を繰り広げてほしいと思います。

**種目別結果**

サッカー…3年4組  
ドッジボール…3年1組  
綱引き…3年1組  
百足競争…3年4組  
長縄跳び…3年1組  
リレー……1年4組



かが入らないよ〜

躍動 若い力



びよん

びよん

若い者には負けないわよ



女子バドミントン部

Part14 バ



インタビュー

- 現在のメンバーは？  
顧問 佐藤敏昭先生、2年生0人、1年生5人。
- 部の目標は何ですか？  
・1人1人が少しでも多く勝ち進めるように努力する。  
・仲間と部活用品に感謝の気持ちを持って活動する。
- 部はどんな雰囲気ですか？  
・常に笑顔。  
・常に向上心をもっている。
- バドミントンのどんなところが面白いですか？  
・自分の思い通りのプレイができたとき。  
・団体戦（応援、団結力）
- 何か面白いエピソードはありますか？  
・顧問の先生の関ジャニ（ラケットのフレームに羽が当たったときに人差し指をさして関ジャニ∞と言う）

部長より一言

1年2組 佐藤みずき

私たちは1年生だけの活動で、不安もたくさんありますが、目標である少しでも多く勝つことに向けて毎日、頑張っています。だいたい大きな大会も終わり、それぞれが自分の改善点が改善できているように努力していると思います。そして、このバド部の雰囲気や団結力を大事にしていきたいです。

部活動を通して学んだことは何ですか？

1年2組 二階堂友希乃

部活動を通して学んだことは、部員と協力し合うことです。部活で困ったときや大変な時にお互いに助け合って、これからチーム一丸となり、頑張っていきたいと思っています！！

1年2組 三浦 梨瑚

私が部活動を通して学んだことは「あきらめないことの大切さ」です。私たち女子バドミントン部は全員1年生、全員初心者という中で活動ですが、どんな相手に対しても、あきらめずに戦うことでいつも大きな力を得られている気がします。



## 『部活動の思い出』

昭和60年度卒業生 三塚 満

今から約30年前の築高バドミントン部、校舎北側の旧体育館で卓球部、体操部とともに毎日汗を流していました。

今思う一番の思い出といえば、良いことでは2年生の秋、県の新人戦団体戦で3位入賞。このときは、みんなで肩を抱き合い喜んだことが思い出されます。

逆に辛かった(痺かった)思い出は、これも2年生の夏ですが、体力強化のため行った「通称「綱のほり」旧体育館の天井から吊された綱をほぼ腕の力だけで登って降りてくるものです。

この綱のほりを真夏の合宿時に全員で毎日やりました。すると、私の体に異変が、数日後に体の一部に痒みの症状があらわれ、他の部員にも確認したところ何と全員が「いんきんたむし」に感染していました。1人の部員が全員に「綱のほり」を通して感染させてしまったのです。

集団生活では、このように集団発生も考えられることから、気を付けなければならぬことだと思っています。(いろいろな感染症)

今思えば、県で優勝することだけを考え、バドミントンに打ち込んでいたあの時が一番輝いていたときかな！  
築高バドミントン部、優勝目指してガンバレ！



## 男子バドミントン部

### インタビュー

- 現在のメンバーは？  
顧問 熊谷武彦先生、2年生6人、1年生4人。
- 部の目標は何ですか？  
県ベスト8に入る。
- 部はどんな雰囲気ですか？  
いつも一つのシャトルを全力でおっている。
- バドミントンのどんなところが面白いですか？  
他のスポーツと違って体全部をつかうスポーツでもあり、頭を使いながらのスポーツでもあるところが面白い。

### 部長より一言

2年3組 野口 龍矢

部員の誰もが県ベスト8に通用する力を全力で身につけていく。

## 部活動を通して学んだことは何ですか？

2年3組 高橋 廉裕

バドミントンは団体戦、個人戦があります。個人戦では誰でも出ることが出来ますが、団体戦に出れるのは最低でも強い人5人です。部員が何人いる中で団体入りするために皆必死なため争いが激しいです。そんな中でも仲間と助け合ったり、支え合ったりして、一人一人が身体面、精神面を鍛えることができ、バドミントンの楽しさを学んでいます。

2年3組 大場 祐太

バドミントンは小・中からやっている人だけでなく、高校から始める人もたくさんいます。しかし歴代の先輩の中には、高校から始めて三年で東北大会に出場する人もいました。そのような先輩を目指し、キャリアの短い人も長い人も、同じ志で練習に励んでいます。



# 運動部

## 地区総体(支部総体)

### ○弓道部

男子団体  
優勝

男子個人

優勝 大場 優希(2-4)

第3位 久光 健二(3-4)

第4位 二階堂 旭(2-3)

### ○ホッケー部(女子)

優勝 築館 12-0 迫桜

### ○卓球部(男子)

学校対抗 第2位

### ○卓球部(女子)

学校対抗 第3位

シングルス

ベスト8

### ○バドミントン部(男子)

団体戦 第3位

ダブルス

第3位

野口 龍矢(2-3)・高橋 拓哉(2-2)

### ○バドミントン部(女子)

団体戦 第3位

### ○ソフトテニス部(男子)

団体戦 第3位

個人戦

ベスト16

菅原 文弥(2-1)・佐藤 隆文(2-3)組

### ○ソフトテニス部(女子)

団体戦 第2位

個人戦

優勝

菅原美紗貴(3-5)・三浦 優香(3-5)組

第3位 金 奈菜(3-1)・

### ○柔道部

団体戦 第3位

男子個人戦

軽量級 第2位

和良品柁也(1-2)

重量級 第3位

女子個人戦 第1位

高橋 郁未(3-1)

### ○バスケットボール部(男子)

第3位

### ○バスケットボール部(女子)

第4位

### ○剣道部

男子団体 第5位

女子個人 第3位

早坂 朋恵(3-1)

### ○サッカー部

第2位

### ○バレーボール部(男子)

第3位

### ○バレーボール部(女子)

第6位

### ○テニス部

男子

シングルス  
コンソレーションマッチ  
第2位

佐藤 雄哉(3-5)

第3位

佐々木翔太(2-1)

女子  
団体 第2位 Aチーム  
ダブルス

第3位

千田 聖那(3-4)・朝比奈 楓(3-1)組  
シングルス

第1位

### ○硬式野球部

代表決定戦敗退

中山 杏華(2-5)

第3位

高橋 理沙(2-3)

シングルス

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)

コンソレーションマッチ

第3位

高橋 理沙(2-3)





# 築・高・生・の・活・躍

3 回戦 平山 りほ(1-1)  
 ○バドミントン部 (男子)  
 団体戦

2 回戦 築館 1-3 仙台向山  
 個人戦ダブルス

2 回戦 野口 龍矢(2-13)・高橋 拓哉(2-12)組  
 シングルス

2 回戦 野口 龍矢(2-13)  
 ○バドミントン部 (女子)  
 団体戦

1 回戦 築館 0-3 泉松陵  
 個人戦ダブルス

2 回戦 佐藤 春菜(3-14)・佐々木愛華(3-11)組  
 シングルス

2 回戦 高橋 捺美(3-12)・千葉 彩里(3-15)  
 ○ソフトテニス部 (男子)  
 団体戦

1 回戦 築館 0-2 名取  
 個人戦

1 回戦 菅原 文弥(2-11)・佐藤 隆文(2-13)組  
 ○ソフトテニス部 (女子)  
 団体戦

3 回戦 東北大会出場  
 個人戦

金 奈菜(3-11)・高橋 亜巳(3-11)組  
 鈴木 智恵(3-13)・高橋 里菜(3-14)組  
 鈴木 里菜(3-12)・三浦 綾佳(3-14)組

○柔道部

団体戦 予選リーグ  
 築館 0-15 東北学院  
 築館 1-4 宮城農業

個人戦 男子60kg級  
 2 回戦 和良品柁弥(1-2)  
 ○バスケットボール部 (男子)

1 回戦 築館 43-80 名取北  
 ○剣道部  
 男子団体リーグ戦

築館 0-15 迫桜  
 築館 3-12 宮城水産

男子個人  
 4 回戦 狩野 直人(3-14)  
 2 回戦 加藤 諒(2-11)

3 回戦 片寄さく(5-2-1-1)  
 2 回戦 早坂 朋恵(3-11)  
 ○サッカー部

1 回戦 築館 0-6 利府  
 ○バレーボール部 (男子)

1 回戦 築館 0-2 黒川  
 ○バレーボール部 (女子)

1 回戦 築館 2-10 加美農業  
 2 回戦 築館 0-2 聖和学園  
 ○テニス部  
 男子団体戦

築館 0-2 仙台高専名取  
 女子団体戦

築館 0-2 名取北  
 ○硬式野球部 甲子園予選

2 回戦 築館 5-13 涌谷  
 3 回戦 築館 0-11 石巻  
**東北大会**  
 ○陸上競技部

男子  
 やり投 千田 寿(3-14)出場

女子  
 砲丸投 3位 菅原 麻未(3-11)11m83  
 (インターハイ出場)

円盤投 菅原 麻未(3-11)出場

走高跳 木村 紗奈(3-12)出場

○ホッケー部 (男子)  
 予選ブロック2位

築館 8-10 羽後(秋田)  
 築館 0-10 置賜農業(山形)  
 第2代表予備戦

築館 2-15 修明(福島)  
 ○ホッケー部 (女子)  
 予選ブロック1位

築館 0-10 三沢(青森)  
 築館 4-10 修明(福島)  
 第1代表決定戦

築館 0-13 沼宮内(岩手)  
 第2代表決定戦  
 築館 1-14 米沢商業(山形)  
 ○ソフトテニス部 (女子)  
 出場

金 奈菜(3-11)・高橋 亜巳(3-11)組  
 鈴木 智恵(3-13)・高橋 里菜(3-14)組  
 鈴木 里菜(3-12)・三浦 綾佳(3-14)組

インターハイ  
 ○陸上競技部

女子 砲丸投 菅原 麻未(3-11)出場

その他  
 ○ホッケー部 (女子)  
 ・東北総合体育大会  
 準決勝 全宮城 2-1 全青森  
 決勝 全宮城 0-9 全岩手





## 文化 部

### ○美術部

・栗原登米支部総合文化祭  
優秀賞

本間花菜子 (3-1-2)  
鎌田 大輝 (3-1-5)  
近藤 佳奈 (3-1-2)

### 会員推薦賞

本間花菜子 (3-1-2)  
熊谷 翼 (3-1-1)

### ○書道部

・栗原登米支部総合文化祭  
優秀賞

木川田瑠衣 (3-1-5)

### 優良賞

高橋 奏 (2-1-2)

### 特選

高橋 奏 (2-1-2)

### 準特選

三浦 成美 (2-1-1)

### 金賞

三浦 瑛理 (3-1-1)  
三塚 朱夏 (2-1-5)

### 銀賞

千葉 真希 (2-1-2)  
木川田瑠衣 (3-1-5)  
小野芽衣子 (3-1-3)

### 準特選

三浦 瑛理 (3-1-1)  
小野芽衣子 (3-1-3)

### 入選

三浦 成美 (2-1-1)  
千葉 真希 (2-1-2)

### ○吹奏楽部

・全日本吹奏楽コンクール第57  
回宮城県大会予選 栗原・大  
崎地区大会  
高等学校の部 銀賞

佳作

木川田瑠衣 (3-1-5)  
高橋 奏 (2-1-2)



## 編集後記

「打って出た」  
「動いている」

正に、今年の築高の姿のように感じています。古高定期戦の勝利、ポランティア部の活躍、芝桜プロジェクト、体育祭、築高祭、防災訓練、そしてPTA研修旅行等々、家庭でも学校のこと話が話題になることが、増えてきているのではないのでしょうか。

この会報「みち」も、その一翼を担えればと思いつながら、広報部員の力を合わせて作りました。ご家族みなでご覧いただき、話題にさせていただければ幸いです。

(調査広報委員 氏家和洋)

